

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長	関 係 局 長
7	こじま 洋子	公 明 党		

発言の要旨

<p>1 地域で支えあう介護支援の推進について</p> <p>(1)本市の介護人材不足の現状及び認識</p> <p>(2)介護施設ボランティアポイント事業の概要及び登録者数並びに活動者数（令和4年度～6年度）</p> <p>(3)国の「介護未経験者から介護の担い手となるまでの一体的支援事業」の目的及び概要</p> <p>(4)有償ボランティアマッチングサービス「スケッター」について</p> <p>①スケッターとは</p> <p>②登録者の属性及び主な動機</p> <p>③介護事業所等のメリット</p> <p>④民間企業との連携協定締結に至った経緯及び連携協定期間並びに連携事項の概要</p> <p>⑤本協定により期待される効果</p> <p>(5)本年5月11日に開催された介護事業所等へのスケッター説明会について</p> <p>①説明会の内容</p> <p>②参加した介護事業所等の数及び主な質問内容</p> <p>(6)本市におけるスケッターの介護事業所等登録数並びに有償ボランティア登録者数及びマッチング数</p> <p>(7)連携協定期間終了後の効果検証及びその後の取組についての考え方</p> <p>2 災害時の避難所における運営体制の向上及び車中泊避難について</p> <p>(1)本市における避難所の受入れ体制の現状</p> <p>(2)避難所受付手続及び避難者情報把握の方法</p> <p>(3)避難所チェックインシステムについて</p> <p>①内容及び期待される効果</p> <p>②熊本市の事例</p> <p>③迅速な避難者受付及び情報共有のための同システムの導入</p> <p>(4)車中泊避難について</p> <p>①熊本地震における車中泊避難の状況及び熊本市の対応</p> <p>②令和7年度における本市の取組</p> <p>③本市での車中泊避難者支援ガイドライン策定についての考え</p> <p>3 困難を抱える妊産婦への包括的な支援体制等について</p> <p>(1)本市における困難を抱える妊産婦の状況について</p> <p>①特定妊婦認定件数の推移（過去5年）</p> <p>②特定妊婦と認定された主な要因の内訳</p> <p>③特定妊婦として認定した方のうち出産後も継続支援を要した件数</p>

(2) 関係機関との連携等について

- ① 医療機関・こども家庭支援センター・母子保健課・児童相談所等との情報共有の現状
- ② 市が把握していない、支援が必要な妊産婦に関する情報提供を民間団体等から受けた件数及び対応状況

(3) 国の妊産婦等生活援助事業について

- ① 妊産婦等生活援助事業の概要
- ② 他都市における取組状況

(4) 市長は妊娠・出産期における切れ目のない伴走支援の充実に向けて、今後、どのように取り組んでいられるのか

4 低出生体重児等とその家族への支援について

- (1) 本市の低出生体重児等及び家族への支援内容
- (2) 本市の未熟児養育医療費の支給人数（過去5年）
- (3) 日置市の低出生体重児等支援事業について
 - ① 事業導入に至った経緯
 - ② 事業概要
 - ③ 申請方法
- (4) 入院中の低出生体重児等へ母乳を届けるための搾乳器や母乳パックの購入・レンタル費用への助成制度導入に対する見解

5 スケートボード等専用施設整備事業の進捗等について

- (1) 令和8年度と9年度に予定している工事の内訳及び着工時期
- (2) スケートボード等専用施設整備に係る概算工事費及び活用する財源内容
- (3) 指定管理者制度の導入に当たっての効果的な管理運営に向けた手続及び今後のスケジュール

6 サッカー等スタジアムについて

- (1) スタジアム候補地調査業務について
 - ① 目的及び主な調査結果概要（整備費等含む）並びに調査結果を踏まえた課題
 - ② 候補地選定の経緯及び調査結果の評価を含む市長の受け止め並びに今後のスケジュール
 - ③ 多機能複合型に対する同調査業務における整理状況と市長の考え方
- (2) オール鹿児島について
 - ① 県・市及びクラブ・関係団体との枠組みについての協議状況
 - ② 今後の協議についての考え方及びスケジュール
 - ③ 県・民間それぞれの費用負担の考え方
 - ④ 市長の思い描く理想のオール鹿児島でのスタジアム整備についての思い